

# 安全データシート(SDS)

## 1. 製品及び会社情報

製品名	: 乾燥硫酸ナトリウム	
会社名	: 日興製薬株式会社	
住所	: 岐阜県羽島市上中町一色467-1	
担当部門	: 日興製薬株式会社 品質管理部	(FAX番号)058-398-5863
	(電話番号)058-398-2576	
緊急連絡先	: 日興製薬株式会社 営業部	(FAX番号)058-398-5861
	(電話番号)058-398-2541	

## 2. 危険有害性の要約

GHS分類		
物理化学的危険性	: 爆発物	分類対象外
	可燃性又は引火ガス	分類対象外
	(化学的に不安定なガスを含む)	
	エアゾール	分類対象外
	支燃性又は酸化性ガス類	分類対象外
	高压ガス	分類対象外
	引火性液体	分類対象外
	可燃性固体	区分外
	自己反応性化学品	区分外
	自然発火性液体	分類対象外
	自然発火性固体	区分外
	自己発熱性化学品	区分外
	水反応可燃性化学品	区分外
	酸化性液体	分類対象外
	酸化性固体	区分外
	有機過酸化物	分類対象外
	金属腐食性物質	区分外
健康に対する有害性	: 急性毒性(経口)	区分外
	急性毒性(経皮)	区分外
	急性毒性(吸入:ガス)	区分外
	急性毒性(吸入:蒸気)	区分外
	急性毒性(吸入:粉塵・ミスト)	区分外
	皮膚腐食性/刺激性	区分外
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分外
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	区分外
	生殖細胞変異原性	区分外
	発がん性	区分外
	生殖毒性	区分外
	特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)	区分外
	特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)	区分外
	吸引性呼吸器有害性	区分外
環境に対する有害性	: 水生環境有害性(急性)	区分外
	水生環境有害性(長期間)	区分外
	オゾン層への有害性	分類できない
絵表示	: 非該当	
注意喚起語	: 非該当	
危険有害性情報	: 非該当	

## 注意書き

### ：【安全対策】

使用前に安全データシート(SDS)を読み理解するまで取り扱わないこと。

保護具(保護マスク、保護眼鏡、ゴム手袋等)を着用すること。

換気のよい場所でのみ使用すること。

取扱後は手、製品が付着した恐れのある箇所をよく洗い、うがいを実施すること。

### ：【応急措置】

吸入した場合：水で十分うがいをした後、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。休息しても気分が悪い場合は医師の診断を受けること。

皮膚に付着した場合：大量の水か微温水を流しながら石鹼を使ってよく洗浄し、異常がある場合は医師の診断を受けること。

眼に入った場合：流水で15分以上注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて、容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。痛みや変化がある場合は速やかに医師の診断を受けること。

飲み込んだ場合：温水で口の中をよく洗浄し、異常がある場合は医師の診断を受けること。

### ：【保管】

本製品を保管する際は、容器を密閉し、冷暗所で子どもの手の届かない場所に保管すること。

### ：【廃棄】

残余廃棄物は、廃棄物の処理及び清掃の方法に関する法律に基づき廃棄する。洗浄水等の排水は、水質汚濁防止法等の関連著法令に基づき廃棄する。汚染容器/包装は、廃棄物の処理及び清掃の方法に関する法律に従って処理を行う。

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	： 化学物質
化学名又は一般名	： 硫酸ナトリウム                      Sodium sulfate
慣用名又は別名	： Glauber's salt
化学特性(化学式等)	： Na <sub>2</sub> SO <sub>4</sub>
CAS番号	： 7757-82-6
官報公示整理番号	
化審法	： 1-501
安衛法	： 情報なし。
TSCAインベントリー	： 登録
EINECS番号	： 231-820-9
濃度又は濃度範囲(含有量)	： 99.7%以上

## 4. 応急措置

吸入した場合	： 水で十分うがいをした後、新鮮な空気の場合に移動させる。 異常がある場合は医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	： 大量の水か微温水を流しながら石鹼を使ってよく洗浄する。 異常がある場合は医師の診断を受ける。
眼に入った場合	： 直ちに流水で15分間以上洗眼する。 異常がある場合は医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合	： 温水で口の中をよく洗浄する。 異常がある場合は医師の診断を受ける。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	： 眼に入った場合、刺激する。
応急措置をする者の保護に必要な注意事項	： 救助者は、状況に応じて適切な保護具を着用する。
医師に対する特別な注意事項	： 特になし

## 5. 火災時の措置

適切な消火剤	: 水または一般消火剤
使ってはならない消火剤	: 特になし
火災時の特有の危険有害性	: 製品は不燃物であるが溶液は中性塩であるため、汚染による塩害に注意する。 火災時に、刺激性あるいは有毒なフェームやガスを放出する。 <sup>(4)</sup>
特有の消火方法	: 大量の水または一般的な粉末消火剤等を用いて消火する。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	: 空気呼吸器、保護手袋、保護メガネ等適切な保護具を着用する。

---

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	: 吸い込んだり、眼、皮膚に直接触れないように適切な保護具を着用する。
環境に対する注意事項	: 漏出した製品が河川等に流出し、環境への影響を起こさないように十分注意する。周辺への拡散を防止する。
封じ込め及び浄化方法及び機材	: 漏出したもの掻き集めて回収し、少量の場合は水洗する。
二次災害の防止策	: 回収した露出物は、水溶液にして廃水処理施設で処理する。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	: 吸い込んだり、眼、皮膚、衣服に触れないように適切な保護具を着用する。 発生源を密閉化するか、局所換気設備を設置する。
安全取扱注意事項	: 吸い込んだり、眼、皮膚に直接触れないように適切な保護具を着用する。
接触回避	: 発散をできるだけ抑える。
保管	
適切な保管条件	: 容器は密封し吸湿させない。 乾燥した冷暗所に保管する。 容器は粗暴に取り扱わない。 子供の手の届かないところに保管する。
安全な容器包装材料	: 密閉可能な容器 紙袋(クラフト紙、ポリエチレンシート)、フレキシブルコンテナ

---

## 8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度	: 設定されていない。
設備対策	: 発生源の密閉化
保護具	
呼吸用保護具	: 防塵マスク、簡易防塵マスク
手の保護具	: ゴム手袋等の保護手袋
眼、顔面の保護具	: ゴーグルタイプの保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	: 保護服、保護長靴
特別な注意事項	: 作業服は常に清潔に保持し、汚れたままにはしない。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 結晶性粉末
色	: 白色
臭い	: 殆ど無臭
融点/凝固点	: 884°C
沸点又は初留点及び沸点範囲	: 1429°C
可燃性	: なし
爆発下限及び爆発上限/可燃限界	: なし
引火点	: なし
自然発火点	: なし
分解温度	: データなし
pH	: 7.0±1.0 (5%水溶液)
動粘性率	: データなし
溶解度	: 水 19.0g/100g (20°C) グリセリンに可溶、アルコールに不溶 <sup>(1)</sup>
n-オクタノール/水分配係数	: データなし
蒸気圧	: データなし
密度及び/又は相対密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
粒子特性	: データなし
バルク密度	: 1.47~1.65g/cm <sup>3</sup>
その他のデータ	: 融解熱 40.8cal/g

---

## 10. 安定性及び反応性

反応性	: データなし
化学的安定性	: 通常の取扱い条件においては安定。
危険有害反応可能性	: データなし
避けるべき条件	: 多湿を避ける。
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: 特になし

---

## 11. 有害性情報

急性毒性	
経口 マウス	: LD50 5989mg/kg <sup>(1)</sup>
皮膚腐食性・刺激性	: 刺激性なし(ラビット) <sup>(3)</sup>
眼に対する重篤な損傷性 又は眼刺激性	: 僅かな刺激性(ラビット) <sup>(3)</sup>
呼吸器感作性	: データなし
又は皮膚感作性	
生殖細胞変異原性	: エームス(Ames)試験 陰性 <sup>(3)</sup>
発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性・全身毒性 (単回ばく露)	: データなし
特定標的臓器毒性・全身毒性 (反復ばく露)	: データなし
誤えん有害	: データなし

---

## 12. 環境影響情報

生態毒性	: 魚毒性 LD <sub>50</sub> 120mg/L (カタヤシ) <sup>(3)</sup>
残留性・分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
土壤中の移動性	: データなし
オゾン層への有害性	: データなし

---

### 13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び舗装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

: 廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、若しくは地方公共団体がその処理を行っている場合には、そこへ委託して処理する。廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知のうえ処理を委託する。  
洗浄水等の排水は、水質汚濁防止法等の関連著法令に基づき廃棄する。汚染容器/包装は、廃棄物の処理及び清掃の方法に関する法律に従って処理を行うか、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を依頼する。

### 14. 輸送上の注意

国連番号 : なし  
品名(国連輸送名) : なし  
国連分類 : なし  
容器等級 : なし  
海洋汚染物質 : 非該当  
但し、水溶液の場合はZ類物質としての適応を受ける。  
MARPOL 73/78附属書Ⅱ及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質 : 非該当  
海上規制情報 : IMOの規定に従う  
航空規制情報 : ICAO/IATAの規定に従う  
国内規制がある場合の規制情報  
海上規制情報 : 船舶安全法 非該当  
港則法 非該当  
航空規制情報 : 航空法 非該当  
輸送の特別な安全対策及び規定 : 運搬に際しては、容器に漏れがないことを確認し、転倒・落下・摩擦等の容器の損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にを行う。

### 15. 適用法令

労働安全衛生法 : 非該当  
PRTR法 : 非該当  
消防法 : 非該当  
毒劇物取締法 : 非該当  
高圧ガス保安法 : 非該当  
水質汚濁防止法 : 非該当  
下水道法 : 非該当  
輸出貿易管理令 : 輸出貿易管理令 別表1の16項に該当(キャッチオール規制)

### 16. その他の情報

#### 【参考文献】

- 1) 14504の化学商品 化学工業日報社
- 2) Handbook of Toxicology Vol I (1956) W.H.Saunders(0)
- 3) IUCLID (2000年2月19日)
- 4) ICSCデータベース 国際化学物質安全性カード (ICSCs)

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関してはいかなる保証をするものではありません。また、新しい知見及び試験等により内容が変更されることがあります。なお、注意事項は通常の取扱いを対象にしたものなので、特別な取扱いをする場合には、新たに用法・用途に適した安全対策を実施のうえで御使用ください。御使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願いいたします。